LEICA D-LUX 5

取扱説明書 / Instructions / Notice d'utilisation / Instrucciones

はじめに
このたびは LEICA D-LUX 5をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、必ず保管してください。

著作権にお気をつけください
- あなたが撮影や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断では使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。

おしらせ
本書に記載のイラスト·メニュー画面などは実物と多少異なる場合があります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

	危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。

⚠危険

バッテリーチャージャー※は、本機専用のバッテリーにのみ使用する（※以降は、「チャージャー」と表記）

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

バッテリーは、正しく使う

指定以外の充電器で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

- 専用のチャージャーで充電する

バッテリーパック※は、誤った使いかたをしない

（※以降は、「バッテリー」と表記）

液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。

- 指定外のものは使わない
- 分解や加工（はんだづけなど）、加圧、加熱（電子レンジやオーブンなどで）しない
- 水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 炎天下（特に真夏の車内）など、高温になるところに放置しない
- 端子部（⊕・⊖）に金属を接触させない
- バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。

⚠警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、バッテリーを外す

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体やチャージャーが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。
– チャージャーを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
– 電源を切り、販売店にご相談ください。

電源プラグは、正しく扱う

火災・感電・ショートの原因になります。

- 定期的に乾いた布でふく（ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります）
- 根元まで確実に差し込む
- 接点部周辺に金属類（クリップなど）を放置しない

チャージャーは、誤った使いかたをしない

火災・感電・ショートの原因になります。

- 加工しない・傷つけない
- 熱器具に近づけない
- 傷んだら使わない
- 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
- たこ足配線や定格外（交流 100 V～240 V以外）で使わない
- ぬれた手で抜き差ししない

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

⚠警告

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。
- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

乗り物の運転中に使わない

事故の誘発につながります。
- 歩行中も、周囲や路面の状況に十分注意する

運転者などに向けてフラッシュを発光しない

事故の誘発につながります。

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。

※血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

メモリーカードやホットシューカバーは乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。

⚠警告

可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない

火災や爆発の原因になります。
- 粉じんの発生する場所でも使わない

雷が鳴ったら、触れない

接触禁止

感電の原因になります。
- 本体やチャージャーには、金属部があります。

ショルダーストラップは肩に掛けて使う

けがや事故の原因になります。
- 首に掛けての使用はしない

ショルダーストラップを乳幼児の手の届くところに置かない

誤ってショルダーストラップを首に巻きつけ、事故につながるおそれがあります。

⚠注意

フラッシュ発光部および AF補助光は、至近距離（数cm）で直接見ない

誤って発光した場合、視力障害などの原因になることがあります。

フラッシュを人の目に近づけて発光しない

視力障害などの原因になることがあります。

- 乳幼児を撮影するときは、1 m以上離してください。

フラッシュの発光部分を直接手で触らない･ごみなどの異物が付いたまま使わない･テープなどでふさがない

やけどの原因になることがあります｡発光熱によって煙などが出る原因になることがあります。

- 発光直後は、しばらく触らないでください。

病院内や機内では、病院や航空会社の指示に従う

本機からの電磁波などが、計器類に影響を及ぼすことがあります。

次のような場所に放置しない

火災や感電の原因になることがあります。

- 異常に温度が高くなるところ（特に真夏の車内やボンネットの上など）
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ

⚠注意

レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

次のときは、バッテリーを取り出す

バッテリーを入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- 長期間使わないとき
- お手入れのとき

レンズキャップやひもを持って、本機をぶら下げたり、振り回したりしない

ひもが切れて本機が落下し、けがや破損の原因になることがあります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

もくじ

付属品

	オーダー番号
バッテリーパック BP-DC10-E BP-DC10-U	18 719 18 720
バッテリー チャージャー BC-DC10-E BC-DC10-U	423-092.001-010 423-092.002-010
電源ケーブル EU UK AUS 台湾 中国 韓国	423-068.801-019 423-068.801-020 423-068.801-023 424-025.002-000 423-082.805-004 423-082.805-005 (仕向け地により異なります)
ショルダー ストラップ	423-092.001-014
レンズキャップ	423-092.001-018
レンズキャップひも	423-092.001-019
CD-ROM (取扱説明書収録)	423-092.001-016
USB接続ケーブル	423-092.001-020
AVケーブル	423-092.001-022
バッテリーケース	424-036.001-000
ホットシューカバー	423-092.001-015
ボタン表示シール (カナダ/台湾向け)	423-092.001-025
取扱説明書(本書)	93 357 -360 (仕向け地により異なります)
登録、ソフトウェアのダウンロードについての取扱説明書	93 367
保証書	439-399.100-026

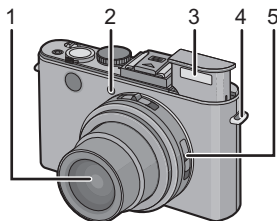
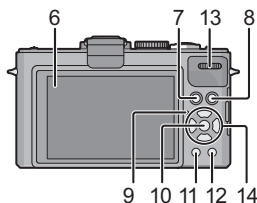
別売品のご紹介

	オーダー番号
速写ケース	18 722
レザーケース	18 723
ソフトレザーケース	18 724
ハンドグリップ D-LUX5	18 715
電子ビュー ファインダーEVF1	18 716
HDMI ミニケーブル	14 491
LEICA CF 22 フラッシュ	18 694
ミニ三脚	14 320
卓上三脚	14 110
自由雲台	14 100

お知らせ

- メモリーカードは別売です。カードがないときは、内蔵メモリーを使って、画像を撮影したり再生したりできます。
- お使いの前に、付属品をご確認ください。
- 付属品の種類や形状は、購入された国や地域によって異なる場合があります。
- 包装材料などは、商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。(P40)

各部の名前

1 レンズ部
2 セルフタイマーランプ
AF 補助光ランプ
3 フラッシュ発光部
4 ショルダーストラップ取付部
5 フォーカス切換スイッチ

6 液晶モニター
7 [AF/AE LOCK] ボタン
8 再生ボタン
9 動作表示ランプ
10 [MENU/SET]（メニュー セット）ボタン
11 [DISPLAY]（ディスプレイ） ボタン
12 [Q.MENU]（クイックメニュー）/消去ボタン

13 後ダイヤル

本書では、後ダイヤルを下図のように説明しています：	
例：左右に回すとき 	例：後ダイヤルを押すとき

14 カーソルボタン

▲/[FOCUS] ボタン

▼/ Fn（ファンクション） ボタン

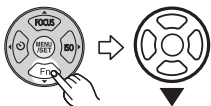
▼ ボタンに撮影メニューを割り当てることができます。よく使う撮影メニューを登録しておくと便利です。

[フィルムモード]/[クオリティ]/[測光モード]/[ホワイトバランス]/[オートフォーカスモード]/[暗部補正]/[ガイドライン表示]/[動画記録枠表示]/[残量表示切換]/[フラッシュ]/[オートブラケット]/[アスペクトブラケット]

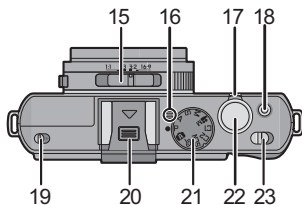
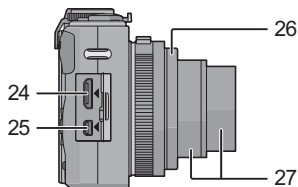
◀/ セルフタイマー

▶/ISO 感度

本書ではカーソルボタンを下図のように、または、▲/▼/◀/▶ で説明しています。

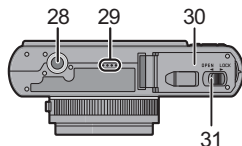
例：▼(下)ボタンを押すとき

または ▼ を押す

15 アスペクト切換スイッチ
16 マイク
17 ズームレバー
18 動画ボタン
19 フラッシュOPEN スイッチ
20 ホットシューカバー
- 誤って飲み込まないように、ホットシューカバーは乳幼児の手の届くところに置かないでください。

21 モードダイヤル
22 シャッターボタン
23 電源スイッチ

24 [HDMI] 端子
25 [AV OUT/DIGITAL]端子 (アウト デジタル)
26 レンズリングフロント
27 レンズ鏡筒

28 三脚取付部
- 三脚を使用する場合は、本機を取り付けた状態で三脚が安定していることを確認してください。

29 スピーカー
- スピーカーを指でふさがないでください。

30 カード/バッテリー扉
- 動画を撮影する際は、十分に充電されたバッテリーの使用をおすすめします。

31 開閉レバー

バッテリーを充電する

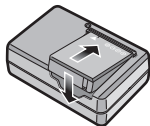
■ 本機で使えるバッテリー
本機で使えるバッテリーは、ライカ純正バッテリーBP-DC10 E/Uのみです。(P10)

ライカカメラ AG 製純正品に非常によく似た外観をした模造品のバッテリーが一部国内外で流通していることが判明しております。このようなバッテリーの模造品の中には、一定の品質基準を満たした保護装置を備えていないものも存在しており、そのようなバッテリーを使用した場合には、発火・破裂等を伴う事故や故障につながる可能性があります。
ライカカメラ AG では模造品のバッテリーが原因で発生した事故・故障につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
安全に商品をご使用いただくために、ライカ純正バッテリーBP-DC10 E/U (P10) のご使用をおすすめいたします。

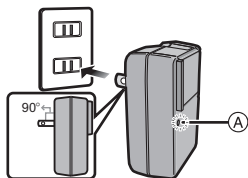
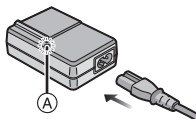
- 本機専用のチャージャーとバッテリーを使用してください。
- 本機には、安全に使用できるバッテリーを判別する機能があり、ライカ純正バッテリーは、この機能に対応しています。本機で使用できるバッテリーは、ライカカメラ AG 製の純正品BP-DC10 E/U (P10) のみです。(この機能に対応していないバッテリーは使用できません)
  なお、純正品以外の他社製バッテリーの品質・性能・安全性については一切保証できません。

■ 充電する
- お買い上げ時、バッテリーは充電されていませんので、充電してからお使いください。
- チャージャーは屋内で使用してください。
- 充電は周囲の温度が10 ℃～30 ℃(バッテリーの温度も同様)のところで行うことをおすすめします。

1 バッテリーをチャージャーに取りつける

- “LEICA”ロゴ表示を上にして、端子を合わせる。

プラグインタイプ

2 電源コンセントに差し込む

- 充電完了後は、チャージャーを電源コンセントから抜き、バッテリーを取り外してください。

インレットタイプ

■ 充電ランプの表示について

[CHARGE] ランプⒶが点灯する : 充電が開始され充電ランプが点灯します。

[CHARGE] ランプⒶが消灯する : 充電が正しく完了すると、チャージャーの[CHARGE]ランプが消灯します。

- **点滅するときは**
  – バッテリーの温度が高すぎる、あるいは低すぎます。周囲の温度が10 ℃～30 ℃のところで再度充電することをおすすめします。
  – チャージャーやバッテリーの端子部が汚れています。このようなときは、汚れを乾いた布でふき取ってください。

■ 充電時間

充電時間	約155分

■ 写真記録[液晶モニター/電子ビューファインダーEVF1(別売、P10)使用時]

記録可能枚数	約400枚	条件はCIPA規格でプログラムAEモード時
撮影使用時間	約200分	

CIPA規格による撮影条件

- CIPAは、カメラ映像機器工業会(Camera & Imaging Products Association)の略称です。
- 温度23 ℃/湿度50%RH、液晶モニターを点灯
- SDメモリーカード(32 MB)使用
- 付属バッテリー使用
- 電源を入れてから30秒経過後、撮影を開始(手ブレ補正[AUTO]使用)
- **30秒間隔で1回撮影**、フラッシュを2回に1回フル発光
- 撮影ごとに、T端→W端またはW端→T端にズームを動かす
- 10枚撮影ごとに電源を切り、バッテリーの温度が下がるまで放置

■ 再生 [液晶モニター/ 電子ビューファインダーEVF1(別売、P10)使用時]

再生使用時間	約360分

内蔵メモリー/カードについて

内蔵メモリー

- **容量:約40 MB**
- カードの容量がなくなった場合の臨時用メモリーとしてお使いいただけます。
- カードよりアクセス時間が長い場合があります。

カード

本機ではSD規格に準拠した以下のカードが使用できます。

本機で使えるカードの種類	備考
SDメモリーカード (8 MB～2 GB)	• SDHCメモリーカードは、SDHCメモリーカードまたはSDXCメモリーカード対応機器で使用できます。 • SDXCメモリーカードは、SDXCメモリーカード対応機器でのみ使用できます。 • SDXC メモリーカードをお使いの場合は、パソコンなどが対応しているかご確認ください。
SDHCメモリーカード (4 GB～32 GB)	
SDXCメモリーカード (48 GB、64 GB)	

- 4 GB～32 GBのカードはSDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。
- 48 GB、64 GBのカードはSDXCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。
- [AVCHD Lite]で動画撮影の際は、SDスピードクラス※が「Class4」以上のカードを使用してください。また、[MOTION JPEG]で動画撮影の際は、SDスピードクラスが「Class6」以上のカードを使用してください。

※SD スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。

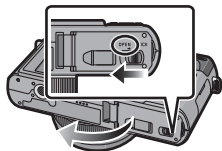
お知らせ

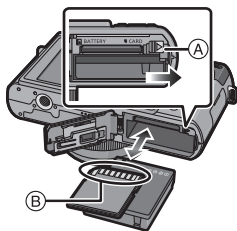
- 誤って飲み込まないように、メモリーカードは乳幼児の手の届くところに置かないでください。

バッテリー/カードを入れる・取り出す

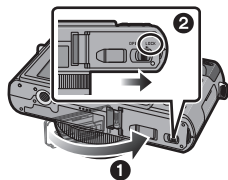
• 電源スイッチが [OFF] になっていることを確認する。
• フラッシュを閉じる。

1 開閉レバーを矢印側にスライドさせて、カード/バッテリー扉を開く

• ライカ純正のバッテリーBP-DC10 E/U (P10) をお使いください。
• 純正品以外の他社製バッテリーを使用した場合、品質については一切保証できません。

2 バッテリー:
向きに気をつけて、Ⓐのレバーでロックされるまで入れる
取り出すときは、Ⓐのレバーを矢印の方向に引いて取り出す

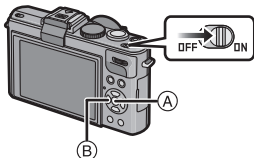
カード:
向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまで奥まで入れる
取り出すときは、「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き抜く

Ⓑ: 端子部には触れないでください。
• カードを奥まで入れないと、カードが壊れる原因になることがあります。

3 ❶:カード / バッテリー扉を閉じる

❷:開閉レバーを矢印側にスライドさせる

時計を設定する

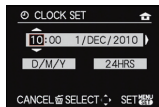
• お買い上げ時は、時計設定されていません。

1 電源スイッチを［ON］にする

Ⓐ [MENU/SET] ボタン
Ⓑ カーソルボタン

2 ［MENU/SET］を押す

3 ▲/▼ で表示言語を選び、[MENU/SET] を押す

4 ［MENU/SET］を押す

5 ◀/▶で合わせたい項目(年・月・日・時・分・表示順・時刻表示形式)を選び、▲/▼で設定する

• [㎜]を押すと、時計を設定せずに中止することができます。

6 ［MENU/SET］を押して決定する

7 ［MENU/SET］を押す

• [㎜]を押すと、設定画面に戻ります。

時計設定を変更する

撮影メニューまたはセットアップメニューの［時計設定］を選び、▶を押してください。

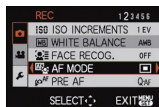
• 上記の手順**5**、**6**の操作で変更できます。

メニューを使って設定する

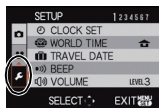
ここでは、撮影メニューの設定方法を説明していますが、動画撮影メニューや再生メニュー、セットアップメニューも同じ方法で設定できます。
例: プログラムAEモードで、[オートフォーカスモード]を[■](1点)から[顔](顔認識)に設定する

1 [MENU/SET]を押してメニューを表示させる

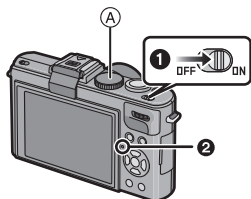
2 ▲/▼で[オートフォーカスモード]を選び、▶を押す

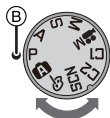
• 項目によっては、設定が表示されないものや、表示のされかたが異なるものがあります。

3 ▲/▼で[顔]を選び、[MENU/SET]を押して決定する

4 [MENU/SET]を押してメニューを終了する

他のメニューとの切り換え
例)セットアップメニューとの切り換え **1 [MENU/SET]を押してメニューを表示させる** **2 ◀を押す** **3 ▼でセットアップメニューアイコン[🔧]を選ぶ** **4 ▶を押す** • 続けてメニュー項目を選んで設定してください。

撮影モードを選ぶ

1 電源スイッチを [ON] にする

Ⓐ モードダイヤル
- 電源が入ると❶動作表示ランプ❷が点灯します。(約 1 秒後に消灯)

2 モードダイヤルを切り換える

Ⓑ の部分に使用したいモードを合わせる。
- **モードダイヤルはゆっくり回して確実に各モードに合わせてください。(モードダイヤルは360° 回転します)**

■ 基本

P	プログラム AE モード
お好みの設定で撮影します。	
A	スナップショットモード
カメラにおまかせで撮影します。	

■ 応用

A 絞り優先 AE モード

絞り値を決めて撮影します。

S シャッター優先 AE モード

シャッタースピードを決めて撮影します。

M マニュアル露出モード

絞り値とシャッタースピードを決めて撮影します。

クリエイティブ動画モード

マニュアル操作で動画を撮影します。

C1 C2 カスタムモード

あらかじめ登録しておいた設定で撮影します。

SCN シーンモード

撮影シーンに合わせて撮影します。

マイカラーモード

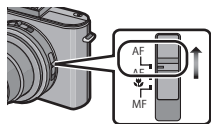
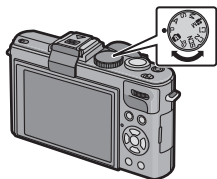
色の効果を確認し、12 種類のカラーモードから選択して撮影します。

撮影モード：P

プログラムAEモード

被写体の明るさに応じて、シャッタースピードと絞り値をカメラが自動的に設定します。撮影メニューで多彩な設定をすることで、自由度の高い撮影ができます。

1 モードダイヤルを[P]に合わせる

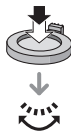
- フォーカス切換スイッチを[AF]にする。

2 ピントを合わせたい位置にAFエリア ① を合わせる

3 シャッターボタンを半押し(軽く押す)してピントを合わせる

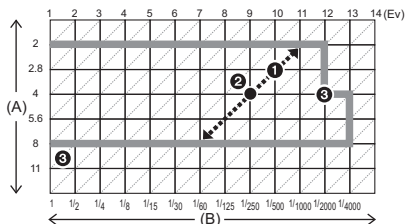
- ピントが合うと、フォーカス表示②(緑)が点灯します。
- ピントが合う範囲は50 cm～∞です。

4 半押しのままさらにシャッターボタンを全押し(さらに押し込む)して撮影する

プログラムシフトについて

プログラムAEで本機が自動的に設定したシャッタースピードと絞り値の組み合わせを、同じ露出のままで変えることができます。これをプログラムシフトといいます。
プログラムAEでの撮影時に、より背景をぼかしたい(絞り値を小さくする)、動きを表現した(シャッタースピードを遅くする)などの設定が可能です。

- シャッターボタンを半押しして、液晶モニター/ファインダーに絞り値とシャッタースピードの数値が表示されている間に(約10秒間)、後ダイヤルでプログラムシフトしてください。
- プログラムシフトされている場合は、画面にプログラムシフト表示Ⓐが出ます。
- プログラムシフトを解除するには、電源スイッチを [OFF] にするか、プログラムシフト表示が消えるまで後ダイヤルを回してください。

■ プログラムシフトの例

(A)：絞り値
(B)：シャッタースピード
❶ プログラムシフト範囲
❷ 自動設定値
❸ プログラムシフト限界

撮影モード：[A]

スナップショットモード

被写体や撮影状況に合わせてカメラが最適な設定を行うので、カメラまかせで気軽に撮りたいときや初心者におすすめです。

1 モードダイヤルを[A]に合わせる

2 シャッターボタンを半押ししてピントを合わせる

- ピントが合うと、フォーカス表示①（緑）が点灯します。
- 顔認識機能により、顔に合わせてAFエリア②が表示されます。その他の場合は、ピントの合ったところにAF エリアが表示されます。
- ピントが合う範囲は1 cm（W端時）/30 cm（T 端時）～∞です。

3 シャッターボタンを全押しして撮影する

自動シーン判別について

カメラが最適なシーンを判別すると、各シーンのアイコンが2秒間青色で表示後、通常の赤色に変わります。

[A] →

シーン	
i人物	
i風景	
iマクロ	
i夜景&人物	• [i⚡A]選択時のみ
i夜景	
i夕焼け	
i赤ちゃん	

• どのシーンにもあてはまらない場合は[A]になり、標準的な設定を行います。
• [i人物]、[i夜景&人物]、[i赤ちゃん]のときは、カメラが人の顔を自動的に検知し、認識した顔にピントや露出を合わせます。**(顔認識)**

追尾 AF 機能

指定した被写体にピントや露出を合わせることができます。さらに、被写体が動いても、自動でピントと露出を合わせ続けます。

1 ▲(FOCUS)を押す

• 画面左上に[追尾AF]が表示されます。
• 画面中央に追尾AF枠が表示されます。
• もう一度▲(FOCUS)を押すと、追尾AFは解除されます。

2 被写体を追尾AF枠に合わせ、[AF/AE LOCK]を押して被写体にロックする

• 追尾 AF 枠が黄色に変わります。
• ロックした被写体に最適なシーンを判別します。
• ▲(FOCUS)を押すと、ロックは解除されます。

撮影モード： A P A S M C1 C2 SCN

露出補正

被写体と背景の明るさに大きく差がある場合など、適正な露出が得られないときに補正します。

後ダイヤルを押して[±]を有効にし、後ダイヤルを回して露出を補正する

Ⓐ 露出補正値

- 後ダイヤルを押すごとに、有効な操作が切り換わります。
- 画面左下の[±]がオレンジ色に変わると、露出補正操作が有効になります。
- 露出補正値は－３ EV～＋３ EVの範囲で設定可能です。
- 露出を補正しない場合は、“±”のみ（0 EV）を選んでください。

2 撮影する

撮影モード：A S

絞り／シャッター優先 AE モード

絞り優先 AE モード [A]

背景までピントを合わせて撮りたいときは絞り値を大きく、背景をぼかして撮りたいときは絞り値を小さくしてください。

1 モードダイヤルを [A] に合わせる

2 後ダイヤルを回して絞り値を設定する

Ⓐ 絞り値

3 撮影する

シャッター優先 AE モード [S]

動きを止めて撮りたいときはシャッタースピードを速く、動きを表現したいときにはシャッタースピードを遅くしてください。

1 モードダイヤルを [S] に合わせる

2 後ダイヤルを回してシャッタースピードを設定する

Ⓑ シャッタースピード

3 撮影する

撮影モード：M

マニュアル露出モード

絞り値とシャッタースピードを手動で設定して、露出を決定します。

モードダイヤルを [M] に合わせる

- マニュアル露出アシストⒶが約10秒間表示されます。

2 後ダイヤルを回して絞り値とシャッタースピードを設定する

Ⓑ 絞り値
Ⓒ シャッタースピード

- 後ダイヤルを押すごとに、絞り設定操作とシャッタースピード設定操作が切り換わります。

3 シャッターボタンを半押しする

- マニュアル露出アシストⒶが約10秒間表示されます。

撮影する

■ マニュアル露出アシストについて

-2 -1 0 +1 +2	適正露出になります。
-2 -1 0 +1 +2	シャッタースピードを速くするか、絞り値を大きくしてください。
-2 -1 0 +1 +2	シャッタースピードを遅くするか、絞り値を小さくしてください。

• マニュアル露出アシストは目安です。

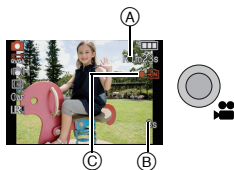
撮影モード：🄰PASM🎥M C1 C2 SCN 🎨

動画を撮る

AVCHD規格に準拠したハイビジョン映像や、Motion JPEGで記録される動画を撮影できます。
音声はモノラルで記録されます。

1 モードダイヤルを切り換える

2 動画ボタンを押して撮影を開始する

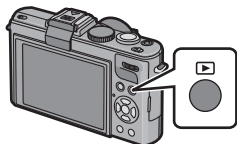
Ⓐ 記録可能時間
Ⓑ 記録経過時間
- アスペクト切換スイッチの位置に関係なく、[画質設定]での画像横縦比で撮影されます。
- 動画ボタンを押したあと、すぐに離してください。
- 動画の記録中は、記録動作表示(赤)Ⓒが点滅します。

3 再度動画ボタンを押して撮影を終了する

- 記録途中で内蔵メモリーまたはカードの容量がいっぱいになると、自動的に撮影が終了します。

お知らせ

- **カメラモデル18 151/18 152について:**
[MOTION JPEG]で動画を連続で撮影できるのは、最大2 GBまでです。画面には、2 GBで記録できる最大記録可能時間までしか表示されません。
[AVCHD Lite]で動画を連続で撮影できるのは、最大13時間3分20秒までです。画面には13時間3分20秒までしか表示されません。ただし、バッテリー残量によっては、撮影が途中で終了する場合があります。
- **カメラモデル18 150について:**
動画を連続して撮影できるのは、29 分までです。また [MOTION JPEG]で動画を連続で撮影できるのは、最大 2 GB までです。(例:[8m 20s]、[HD] 設定時)連続撮影可能な残り時間が表示されます。

画像を見る（[通常再生]）

1 [(▶)] を押す

2 ◀/▶ で画像を送る

- 動画を見る場合は、▲ を押して再生を開始してください。

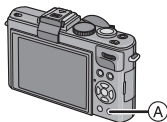
再生モード：▶

画像を消去する

画像は一度消去すると元に戻すことができません。

• 内蔵メモリーまたはカードの再生されている側の画像が消去されます。

1 消去する画像を選び、[🗑] を押す

Ⓐ [🗑] ボタン

2 ◀で [はい] を選び、[MENU/SET] を押す

付属CD-ROMに収録されている取扱説明書を読む

- 本書の内容を理解し、他の機能や応用操作について知りたいとき
- 「Q&A 故障かな？と思ったら」を参照したいとき

そのようなときは、付属の CD-ROM に収録されている取扱説明書（PDF 形式）をご覧ください。

1 パソコンの電源を入れ、付属の CD-ROM をセットする

2 CD-ROM を開く

3 表示したい言語の PDF ファイルをダブルクリックして開く

■ 取扱説明書（PDF 形式）が開かなかった場合

取扱説明書（PDF 形式）を閲覧・印刷するためには、Adobe Acrobat Reader 5.0 以降、または Adobe Reader 7.0 以降が必要です。

- 下記のサイトから、お使いのパソコンの OS に対応したバージョンの Adobe Reader をダウンロードして、インストールしてください。
  http://get.adobe.com/reader/otherversions

仕様

撮像素子	1/1.63型 CCD　総画素数1130万画素、 原色カラーフィルター
有効画素数	1010 万画素
最低照度	約 3 lx(iローライト時)
レンズ	LEICA DC VARIO-SUMMICRON 1:2～3.3/ 5.1～19.2 mm ASPH. 35 mmフィルムカメラ換算:24～90 mm
撮影可能範囲	
P/A/S/M	50 cm～∞
マクロ / スナップショット	1 cm (W端時)/30 cm (T端時)～∞
シーンモード	上記範囲と異なる場合あり
デジタルズーム	最大4倍
シャッターシステム	電子シャッター連動メカニカルシャッター
シャッタースピード	60 秒～1/4000 秒、 シーンモードの[星空]:15 秒、30 秒、60 秒
連写性能	
連写	
連写速度	2.5 コマ / 秒
連写枚数	最大 5 コマ /3 コマ(スタンダード / ファイン)
高速連写	
連写速度	約 10 コマ / 秒(速度優先) 約 6.5 コマ / 秒(画質優先)
連写枚数	[記録画素数:2.5M(1:1)、3M(4:3)、 2.5M(3:2)、2M(16:9)] 内蔵メモリー使用時 :約 15 枚(フォーマット直後) カード使用時 :最大 100 枚 (カードの種類、撮影条件によって異なる)

露出モード	プログラム AE(P)、絞り優先 AE(A)、 シャッター優先 AE(S)、マニュアル露出(M) 露出補正 (補正値:1/3 EV ステップ、補正範囲:± 3 EV)
測光方式	マルチ測光/中央重点測光/スポット測光
フラッシュ	内蔵ポップアップ式
フラッシュモード	オート/赤目軽減オート/強制発光(赤目軽減強制発光)/ 赤目軽減スローシンクロ/発光禁止
フラッシュ撮影可能範囲 (ISO AUTO 設定時)	約 80 cm～約7.2 m(W端)
液晶モニター	3.0 型 TFT 液晶(約460,000ドット)、 視野率約 100%
マイク	モノラル
スピーカー	モノラル
記録メディア	内蔵メモリー(約40 MB)/SDメモリーカード/ SDHCメモリーカード /SDXCメモリーカード
記録画像ファイル形式	
写真	RAW/JPEG(Exif2.3準拠)、DPOF対応
動画(音声付き)	AVCHD Lite/QuickTime Motion JPEG

推奨使用温度/許容相対湿度	0 ℃～40 ℃/10%RH～80%RH
インターフェース	デジタル:USB 2.0(High Speed) (モデル番号18 150 では、USB 接続ケーブルを使ってパソコンからカメラにデータを書き込むことはできません。) アナログビデオ/オーディオ: NTSC/PAL コンポジット出力(メニューで切り換え)、オーディオライン出力(モノラル)
端子	HDMI: miniHDMI(C タイプ) AV OUT/DIGITAL:専用ジャック(8 pin)
寸法 (幅 × 高さ × 奥行き;レンズ格納時)	約 109.7 × 65.5 × 43 mm
質量 (カード、バッテリーを含む / 本体のみ)	約 271 g/233 g

バッテリー
(リチウムイオン)

電圧/容量	3.6 V / 1250 mAh

バッテリー
チャージャー

定格入力	AC 110 ～ 240 V 50/60 Hz, 0.2 A
定格出力	DC 4.2 V 0.65 A

ライカサービスアドレス

ライカ・アカデミー

自然観察用具から再生機器まで、高性能な精度の高い製品を提供しているライカは、長年、特別サービスとしてライカ・アカデミーを開催してきました。ライカ・アカデミーは実践に即したセミナーおよび講習会で、初心者はもちろん、上級者の方まで、写真撮影や投影、そして引き伸ばし写真の世界をもっと身近に体験することができます。コースは、ライカのソルムス工場内や近郊にあるグート・アルテンベルク(Gut Altenberg)にある近代設備の整ったセミナー室で行なわれます。講師陣は、熟練の専門家たち。コースの内容は、写真撮影全般に関する事柄から、興味深い専門分野までさまざまです。多くの実践に役立つヒントや情報、そしてアドバイスをご提供いたします。

詳しい情報および写真撮影ツアーを含む最新のセミナー・プログラムについてのお問い合わせ:

Leica Camera AG
Leica Akademie
Oskar-Barnack-Str. 11
D-35606 Solms
電 話 +49 (0) 6442-208-421
ファックス +49 (0) 6442-208-425
la@leica-camera.com

ライカのホームページ

製品、新製品、イベント、ライカについての最新情報は、次のアドレスのホームページに掲載されています。

http://www.leica-camera.co.jp

ライカインフォメーションサービス

お客様からのライカ製品の使用技術上の質問には、ライカインフォメーションサービスが書面、電話、ファックス、e メールで回答いたします。次の連絡先にお問い合わせください。

Leica Camera AG
Informations-Service
Postfach 1180
D-35599 Solms
電 話 +49 (0) 6442-208-111
ファックス +49 (0) 6442-208-339
info@leica-camera.com

ライカカスタマーサービス

お手持ちのライカ製品のメンテナンスが必要な場合もしくは破損した場合、ライカカスタマーサービスまたは各国のライカ代理店の修理サービスが対応いたします（所在地一覧表は保証書をご覧ください）。

Leica Camera AG
Customer Service
Solmser Gewerbepark 8
D-35606 Solms
電 話 +49 (0) 6442-208-189
ファックス +49 (0) 6442-208-339
customer.service@leica-camera.com

■ ご使用上のお願い

- 付属の AV ケーブル以外のものを使用しないでください。
- 付属の USB 接続ケーブル以外のものを使用しないでください。
- ライカ純正のHDMIミニケーブルをお使いください。(別売、P10)

磁気が発生するところや電磁波が発生するところ(電子レンジ、テレビやゲーム機など)からはできるだけ離れてお使いください

- テレビの上や近くで操作すると、電磁波の影響で画像や音声が乱れることがあります。
- スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、記録が損なわれたり、画像がゆがんだりします。
- マイコンを含めたデジタル回路の出す電磁波により、お互いに影響をおよぼし、画像や音声が乱れることがあります。
- 本機が影響を受け、正常に動作しないときは、バッテリーを一度外してから、あらためて接続し電源を入れ直してください。

電波塔や高圧線が近くにあるときは、なるべく使わないでください

- 近くで撮ると、電波や高電圧の影響で撮影画像や音声が悪くなることがあります。

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

使用済み充電式電池の届け先

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。
詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。
ホームページ http://www.jbrc.net/hp

Li-ion 20

充電式
リチウムイオン
電池使用

使用済み充電式電池の取り扱いについて
- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。

- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- “AVCHD”, “AVCHD Lite”および“AVCHD”, “AVCHD Lite”ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用されるApple Inc. の商標または登録商標です。
- LEICA/ライカは、ライカマイクロシステムIR GmbHの登録商標です。
- SUMMICRON/ ズミクロンは、ライカカメラ AG の登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておりません。
- AVC 規格に準拠する動画(以下、AVC ビデオ)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ライセンスを受けた提供者から入手された AVC ビデオを再生する場合

詳細については米国法人 MPEG LA, LLC (http://www.mpegla.com)をご参照ください。

Dear Customer,
We would like to take this opportunity to thank you for purchasing this LEICA D-LUX 5. Please read these instructions carefully and keep them handy for future reference.

Carefully observe copyright laws.

- Recording of pre-recorded tapes or discs or other published or broadcast material for purposes other than your own private use may infringe copyright laws.
  Even for the purpose of private use, recording of certain material may be restricted.

Notice:
Please note that the actual controls, components, menu items, menu screen illustrations etc. of your LEICA D-LUX 5 may look somewhat different from those shown in the illustrations in these instructions.

Information for Your Safety

To reduce the risk of fire, burns, or shock hazard and annoying interference:

- **Use only the recommended accessories.**
- **Do not expose this equipment to rain or moisture, dripping or splashing water and make sure no objects filled with liquids such as vases are placed on the equipment.**
- **Do not expose to heat above 60 °C (140 °F).**
- **Do not remove the cover (back): there are no user serviceable parts inside.**
  Refer servicing to your Leica dealer, an authorized Leica service station / the Leica distributer in your country (for addresses, see Warranty Card), or the Leica Customer Service department (for address (→78)).
- **The mains outlet must be located near the connected equipment and it must be easily accessible.**

FCC Note: (U.S. only)
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC Caution: To assure continued compliance, follow the attached installation instructions and use only shielded interface cables with ferrite core when connecting to computer or peripheral devices.

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user’s authority to operate this equipment.

Declaration of Conformity
Trade Name: Leica
Model No.: LEICA D-LUX 5
Responsible party/
Support contact: Leica Camera Inc.
1 Pearl Court, Unit A
Allendale, New Jersey 07401
Tel.: +1 201 995 0051 232
Fax: +1 201 995 1684
e-mail: olesin@aol.com

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FOR HOME OR OFFICE USE

(U.K. only)

Caution for AC mains lead

For your safety, please read the following text carefully.

This appliance is supplied with a moulded three pin mains plug for your safety and convenience.
A 5-ampere fuse is fitted in this plug.
Should the fuse need to be replaced please ensure that the replacement fuse has a rating of 5-ampere and that it is approved by ASTA or BSI to BS1362.
Check for the ASTA mark or the BSI mark on the body of the fuse.

If the plug contains a removable fuse cover you must ensure that it is refitted when the fuse is replaced.
If you lose the fuse cover the plug must not be used until a replacement cover is obtained.
A replacement fuse cover can be purchased from your local dealer.

CAUTION!

IF THE FITTED MOULDED PLUG IS UNSUITABLE FOR THE SOCKET OUTLET IN YOUR HOME THEN THE FUSE SHOULD BE REMOVED AND THE PLUG CUT OFF AND DISPOSED OF SAFELY.
THERE IS A DANGER OF SEVERE ELECTRICAL SHOCK IF THE CUT OFF PLUG IS INSERTED INTO ANY 13-AMPERE SOCKET.

If a new plug is to be fitted please observe the wiring code as stated below.
If in any doubt please consult a qualified electrician.

■ IMPORTANT

The wires in this mains lead are coloured in accordance with the following code:
Blue: Neutral, Brown: Live.
As these colours may not correspond with the coloured markings identifying the terminals in your plug, proceed as follows:
The wire which is coloured Blue must be connected to the terminal which is marked with the letter N or coloured Black or Blue.
The wire which is coloured Brown must be connected to the terminal which is marked with the letter L or coloured Brown or Red.

WARNING: DO NOT CONNECT EITHER WIRE TO THE EARTH TERMINAL WHICH IS MARKED WITH THE LETTER E, BY THE EARTH SYMBOL ⏚ OR COLOURED GREEN OR GREEN/YELLOW.

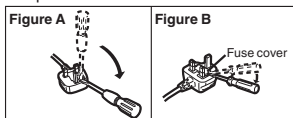
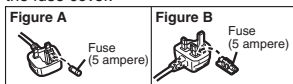
THIS PLUG IS NOT WATERPROOF-KEEP DRY.

■ Before use

Remove the connector cover.

■ How to replace the fuse

The location of the fuse differ according to the type of AC mains plug (figures A and B). Confirm the AC mains plug fitted and follow the instructions below.
Illustrations may differ from actual AC mains plug.

1. Open the fuse cover with a screwdriver.

2. Replace the fuse and close or attach the fuse cover.

■ About the battery

CAUTION
Battery (Lithium ion battery)
- Use the specified unit to recharge the battery.
- Do not use the battery with equipment other than the specified unit.
- Do not get dirt, sand, liquids, or other foreign matter on the terminals.
- Do not touch the plug terminals (+ and −) with metal objects.
- Do not disassemble, remodel, heat or throw into fire.

If any electrolyte should come into contact with your hands or clothes, wash it off thoroughly with water.
If any electrolyte should come into contact with your eyes, never rub the eyes. Rinse eyes thoroughly with water, and then consult a doctor.

CAUTION
Danger of explosion if battery is incorrectly replaced. Replace only with the same or equivalent type recommended by Leica Camera AG (→50).
Dispose of used batteries according to the instructions (→48).

- Do not heat or expose to flame.
- Do not leave the battery(ies) in an automobile exposed to direct sunlight for a long period of time with doors and windows closed.

Warning
Risk of fire, explosion and burns. Do not disassemble, heat above 60 °C (140 °F) or incinerate.

(U.S. only)

A recyclable lithium ion/polymer battery powers the product you have purchased. Please call 1-800-8-BATTERY for information on how to recycle this battery.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

■ About the charger

CAUTION!
- **DO NOT INSTALL OR PLACE THE CHARGER IN A BOOKCASE, BUILT-IN CABINET OR IN ANOTHER CONFINED SPACE. ENSURE IT IS WELL VENTILATED. TO PREVENT RISK OF ELECTRIC SHOCK OR FIRE HAZARD DUE TO OVERHEATING, ENSURE THAT CURTAINS AND ANY OTHER MATERIALS DO NOT OBSTRUCT THE VENTILATION VENTS.**
- **DO NOT OBSTRUCT THE CHARGER'S VENTILATION OPENINGS WITH NEWSPAPERS, TABLECLOTHS, CURTAINS, AND SIMILAR ITEMS.**
- **DO NOT PLACE SOURCES OF NAKED FLAMES, SUCH AS LIGHTED CANDLES, ON THE CHARGER.**
- **DISPOSE OF BATTERIES IN AN ENVIRONMENTALLY FRIENDLY MANNER.**

Charger
This charger operates on AC between 110 V and 240 V.
But
- In the U.S.A. and Canada, the charger must be connected to a 120 V AC power supply only.
- When connecting to an AC supply outside of the U.S.A. or Canada, use a plug adaptor to suit the AC outlet configuration.

- The charger is in the standby condition when it is connected.
  The primary circuit is always "live" as long as the charger is connected to an electrical outlet.

■ Cautions for Use
- Do not use any other AV cables except the supplied one.
- Do not use any other USB connection cables except the supplied one.
- Always use the genuine Leica HDMI mini cable (available as accessory →50).

Keep the camera as far away as possible from electromagnetic equipment (such as microwave ovens, TVs, video games etc.).
- If you use the camera on top of or near a TV, the pictures and/or sound on the camera may be disrupted by electromagnetic wave radiation.
- Do not use the camera near cell phones because doing so may result in noise adversely affecting the pictures and/or sound.
- Recorded data may be damaged, or pictures may be distorted, by strong magnetic fields created by speakers or large motors.
- Electromagnetic wave radiation generated by microprocessors may adversely affect the camera, disturbing the pictures and/or sound.
- If the camera is adversely affected by electromagnetic equipment and stops functioning properly, turn the camera off and remove the battery. Then reinsert the battery and turn the camera on.

Do not use the camera near radio transmitters or high-voltage lines.
- If you record near radio transmitters or high-voltage lines, the recorded pictures and/or sound may be adversely affected.

Information for Users on Collection and Disposal of Old Equipment and used Batteries

These symbols on the products, packaging, and/or accompanying documents mean that used electrical and electronic products and batteries should not be mixed with general household waste.
For proper treatment, recovery and recycling of old products and used batteries, please take them to applicable collection points, in accordance with your national legislation and the Directives 2002/96/EC and 2006/66/EC.
By disposing of these products and batteries correctly, you will help to save valuable resources and prevent any potential negative effects on human health and the environment which could otherwise arise from inappropriate waste handling.
For more information about collection and recycling of old products and batteries, please contact your local municipality, your waste disposal service or the point of sale where you purchased the items.
Penalties may be applicable for incorrect disposal of this waste, in accordance with national legislation.

For business users in the European Union
If you wish to discard electrical and electronic equipment, please contact your dealer or supplier for further information.

[Information on Disposal in other Countries outside the European Union]
These symbols are only valid in the European Union. If you wish to discard these items, please contact your local authorities or dealer and ask for the correct method of disposal.

Note for the battery symbol (bottom two symbol examples):
This symbol might be used in combination with a chemical symbol. In this case it complies with the requirement set by the Directive for the chemical involved.

Table of Contents

Scope of Delivery

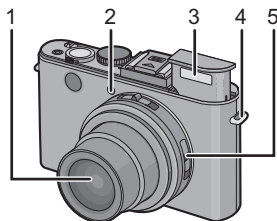
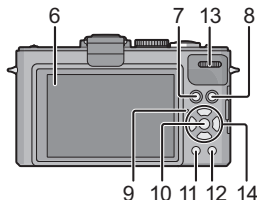
	Order No.
Rechargeable battery BP-DC10-E BP-DC10-U	 18 719 18 720
Charger BC-DC10-E BC-DC10-U	 423-092.001-010 423-092.002-010
Mains cable EU UK AUS TW CN KR	 423-068.801-019 423-068.801-020 423-068.801-023 424-025.002-000 423-082.805-004 423-082.805-005 (delivery differs depending on markets)
Shoulder strap	423-092.001-014
Lens cap	423-092.001-018
Lens cap string	423-092.001-019
CD with instr. PDFs	423-092.001-016
USB cable	423-092.001-020
AV cable	423-092.001-022
Battery case	424-036.001-000
Hot shoe cover	423-092.001-015
Button template for Canada / Taiwan	423-092.001-025
Short instructions	93 357 -360 (delivery differs depending on markets)
Notice regarding registration and SW download	93 367
Warranty Card	439-399.100-026

Accessories

	Order No.
Everready case	18 722
Leather case	18 723
Soft leather case	18 724
Hand grip D-LUX 5	18 715
Electronic Viewfinder EVF1	18 716
HDMI mini cable	14 491
LEICA CF 22 Flash unit	18 694
Mini tripod	14 320
Tabletop tripod	14 110
Ball and Socket head	14 100

Notes:
- Cards are optional. You can record or play back pictures on the internal memory when you are not using a card.
- Check that all items belonging to the scope of delivery are included before using the camera.
- The items and their shape may differ depending on the country or area where the camera was purchased.
- Please dispose of all packaging appropriately (→48).

Names of the Components

1 Lens
2 Self-timer indicator
AF Assist Lamp
3 Flash
4 Shoulder strap eyelet
5 Focus selector switch

6 LCD monitor
7 [AF/AE LOCK] button
8 Playback button
9 Status indicator
10 [MENU/SET] button
11 [DISPLAY] button
12 [Q.MENU]/Delete button

13 Rear dial

Rear dial operation is indicated as follows in these instructions:	
e.g.: Rotate to the left or to the right	e.g.: Press

14 Cursor buttons

▲/[FOCUS] button

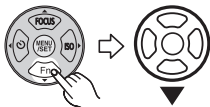
▼/Function button

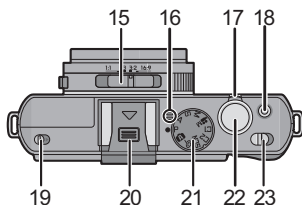
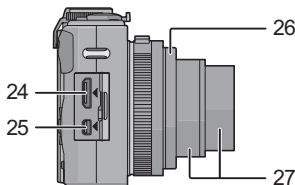
Assign Menu to ▼ button. It is convenient to register a Menu that is used often.

[FILM MODE]/[QUALITY]/[METERING MODE]/[WHITE BALANCE]/[AF MODE]/[I.EXPOSURE]/[GUIDE LINE]/[REC AREA]/[REMAINING DISP.]/[FLASH]/[AUTO BRACKET]/[ASPECT BRACKET]

◄/Self-timer button

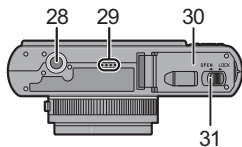
►/ISO

Cursor button operation, e.g. when one of them should be pressed, is indicated as follows in these instructions:

or **Press ▼**

15 Aspect ratio selector switch
16 Microphone
17 Zoom lever
18 Motion picture button
19 Flash open switch
20 Hot shoe cover
  • Keep the hot shoe cover out of reach of children to prevent swallowing.
21 Mode dial
22 Shutter button
23 Camera ON/OFF switch

24 [HDMI] socket
25 [AV OUT/DIGITAL] socket
26 Lens ring front
27 Lens barrel

28 Tripod thread
- When you use a tripod, make sure the tripod is stable when the camera is attached to it.

29 Speaker
- Do not cover the speaker with your fingers.

30 Card/Battery door
- We recommend using a battery with sufficient power when recording motion pictures.

31 Release lever

Charging the Battery

■ About batteries you can use with this camera

Use only the Leica battery BP-DC10 E/U (→50).

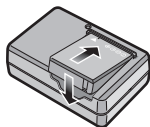
It has been found that counterfeit batteries which look very similar to the genuine product are made available to purchase in some markets. Some of these batteries are not adequately protected with internal protection to meet the requirements of appropriate safety standards. There is a possibility that these batteries may lead to fire or explosion. Please be advised that we are not liable for any accident or failure occurring as a result of use of a counterfeit battery. To ensure safe operation we urgently recommend to use only the Leica battery BP-DC10 E/U (→50).

- **Use only the specified charger and battery.**
- **The camera has a function for distinguishing batteries which can be used safely. The dedicated battery supports this function. The only batteries suitable for use with this camera is the Leica battery BP-DC10 E/U (→50). (Batteries which do not support this function cannot be used.) Leica cannot in any way guarantee the quality, performance or safety of any other batteries.**

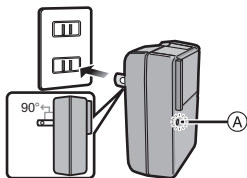
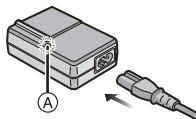
■ Charging

- **The battery is not charged when the camera is shipped. Charge the battery before use.**
- Charge the battery with the charger indoors.
- **It is recommended to charge the battery in a temperature between 10 °C to 30 °C (50 °F to 86 °F). (The battery temperature should also be the same.)**

Insert the battery into the charger.

- The terminals should face the charger's contacts and the Leica logo upwards.

2 Connect the charger to the electrical outlet.

- Disconnect the charger from the electrical socket and detach the battery after charging is completed.

plug-in type

cable type

■ About the [CHARGE] indicator

The [CHARGE] indicator Ⓐ turns on:
Charging has started.

The [CHARGE] indicator Ⓐ turns off:
Charging has been completed without any problem.

- **When the [CHARGE] indicator flashes**
  – The battery temperature is too high or too low. It is recommended to charge the battery again in an ambient temperature of between 10 °C to 30 °C (50 °F to 86 °F).
  – The terminals of the charger or the battery are dirty. In this case, wipe them with a dry cloth.

■ Charging time

Charging time	Approx. 155 min

■ Recording still pictures
[when using the LCD monitor/the Electronic Viewfinder EVF1 (available as accessory →50)]

Number of recordable pictures	Approx. 400 pictures	By CIPA standard in Program Mode
Recording time	Approx. 200 min	

Recording conditions by CIPA standard
- CIPA is an abbreviation of [Camera & Imaging Products Association].
- Temperature: 23 °C (73.4 °F)/Humidity: 50%RH when LCD monitor is on.
- Using a 32 MB SD Memory Card.
- Using the supplied battery.
- Starting recording 30 seconds after the camera is turned on. (When the Optical Image Stabilizer function is set to [AUTO].)
- **Recording once every 30 seconds** with full flash every second recording.
- Rotating the zoom lever from Tele to Wide or vice versa in every recording.
- Turning the camera off every 10 recordings and leaving it until the temperature of the battery decreases.

■ Playback
[when using the LCD monitor/the Electronic Viewfinder EVF1 (available as accessory →50)]

Playback time	Approx. 360 min

About the Internal Memory/the Card

Internal Memory

- **Memory size: Approx. 40 MB**
- The internal memory can be used as a temporary storage device when the card being used becomes full.
- The access time for the internal memory may be longer than the access time for a card.

Card

The following cards which conform to the SD video standard can be used with the camera.

<table>
<tr><th>Type of card which can be used with the camera</th><th>Remarks</th></tr>
<tr><td>SD Memory Card
(8 MB to 2 GB)</td><td rowspan="3">• SDHC Memory Card can be used with SDHC Memory Card or SDXC Memory Card compatible equipment.
• SDXC Memory Card can only be used with SDXC Memory Card compatible equipment.
• Check that the PC and other equipment are compatible when using the SDXC Memory Cards.</td></tr>
<tr><td>SDHC Memory Card
(4 GB to 32 GB)</td></tr>
<tr><td>SDXC Memory Card
(48 GB, 64 GB)</td></tr>
</table>

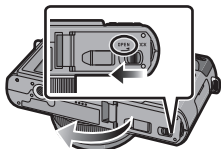
- Only cards bearing the SDHC logo (indicating that the card conforms to SD video standards) may be used as 4 GB to 32 GB cards.
- Only cards bearing the SDXC logo (indicating that the card conforms to SD video standards) may be used as 48 GB and 64 GB cards.
- Use a card with SD Speed Class* with “Class 4” or higher when recording motion pictures in [AVCHD Lite]. Also, use a card with SD Speed Class with “Class 6” or higher when recording motion pictures in [MOTION JPEG].
  * SD Speed Class is the speed standard regarding continuous writing.

Note
- Keep the Memory Card out of reach of children to prevent swallowing.

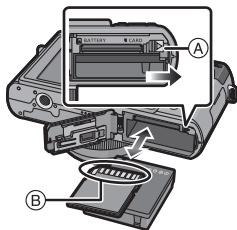
Inserting and Removing Card and Battery

- Check that the camera is turned off.
- Close the flash.

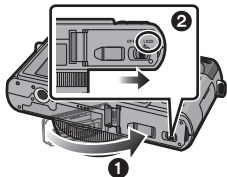
1 **Set the camera ON/OFF switch to OFF, slide the release lever in the direction of the arrow, and open the card/battery door.**

- **Use only the Leica battery BP-DC10 E/U (→50).**
- **We cannot guarantee the quality of any other batteries.**

Insert battery and card.
Be sure to insert in the correct orientation.

Battery: Push it in until it is locked by the lever Ⓐ. To remove, pull this lever in the direction of the arrow.

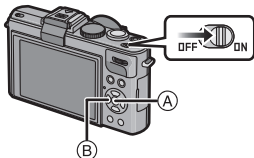
Card: Push it down until it clicks into place. To remove, push it further down until it clicks, then pull it out upright.

Ⓑ: Do not touch the connection terminals of the card.
- The card may be damaged if it is not fully inserted.

❶:Close the card/battery door.

❷:Slide the release lever in the direction of the arrow.

Setting Date/Time (Clock Set)

• The clock is not set when the camera is shipped.

1 Turn the camera on.

Ⓐ [MENU/SET] button
Ⓑ Cursor buttons

2 Press [MENU/SET].

3 Press ▲/▼ to select the language, and press [MENU/SET].

4 Press [MENU/SET].

5 Press ◄/► to select the items (year, month, day, hour, minute, display sequence or time display format), and press ▲/▼ to set.

• You can cancel without setting the clock by pressing [🗑].

6 Press [MENU/SET] to set.

7 Press [MENU/SET].

• Press [🗑] to return to the settings screen.

Changing the Clock Setting

Select [CLOCK SET] in the [REC] or [SETUP] menu, and press ►.
• It can be changed in steps **5** and **6** to set the clock.

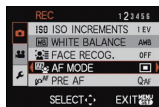
Setting the Menu

This section describes how to select the [REC] Mode menu settings. The same setting can also be used for the [MOTION PICTURE], [PLAYBACK], and [SETUP] menus.

Example: Setting [AF MODE] from [▪] to [face icon] in the Program Mode

Press [MENU/SET] to display the menu.

2 Press ▲/▼ to select [AF MODE] and then press ►.

- Depending on the item, its setting may not appear or it may be displayed in a different way.

3 Press ▲/▼ to select [face icon] and then press [MENU/SET] to set.

4 Press [MENU/SET] to close the menu.

Switching to other menus
e.g.: Switching to the [SETUP] menu

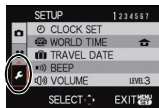
1 Press [MENU/SET] to display the menu.

2 Press ◄.

3 Press ▼ to select the [SETUP] menu

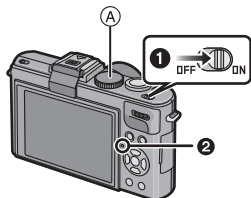
icon [wrench].

4 Press ►.

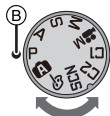
- Select a menu item next and set it.

Selecting the [REC] Mode

1 Turn the camera on.

Ⓐ Mode dial

- The status indicator ❷ lights up when you turn the camera on ❶. (It turns off after about 1 second.)

2 Change modes by rotating the mode dial.

Align the desired mode with index Ⓑ.

- **Make sure the dial is set exactly to the click-stop position of the desired mode. (The mode dial rotates 360°)**

■ **Basic**

P	**Program Mode**
For taking pictures with automatic exposure control.	
A	**Snapshot Mode**
For taking pictures with extended automatic settings.	

■ Advanced

A Aperture-Priority Mode

The exposure is determined by the automatically controlled shutter speed, based on the manually set aperture value.

S Shutter-Priority Mode

The exposure is determined by the automatically controlled aperture value, based on the manually set shutter speed.

M Manual Exposure Mode

The exposure is determined by the manually set aperture value and shutter speed.

Creative Motion Picture Mode

For recording motion pictures with manual settings.

C1 C2 Custom Mode

For taking pictures with previously registered settings.

SCN Scene Mode

For taking pictures that match the scene being recorded.

My Color Mode

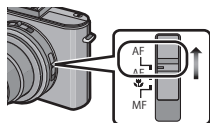
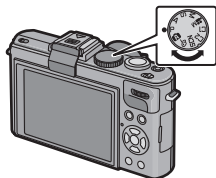
For taking pictures with one of twelve color modes, the effects of which can be checked before on the monitor.

[REC] Mode: P

Program Mode

The camera automatically sets both shutter speed and aperture value according to the brightness of the subject.
You can change various settings in the [REC] menu.

Set the mode dial to [P].

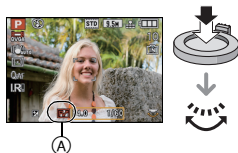
- Set the focus selector switch to [AF].

2 Aim the AF frame ① at the point you want to focus on.

3 Press the shutter button halfway to focus.

- The focus indication ② (green) lights up when the subject is focused.
- The focus range is 50 cm (1′ 7 11/16″) to ∞.

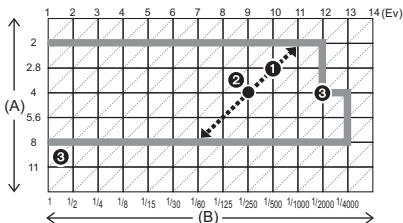
4 Press the shutter button fully to take a picture.

Program Shift

In Program Mode, you can change the preset aperture value and shutter speed without changing the exposure. This is called Program Shift.
You can make the background more blurred by decreasing the aperture value or record a moving subject more dynamically by slowing the shutter speed.

- Press the shutter button halfway and then use the rear dial to activate Program Shift while the aperture value and the shutter speed are displayed on the screen (about 10 seconds).
- The Program Shift indication Ⓐ appears on the screen when Program Shift is activated.
- Program Shift is canceled if the camera is turned off or the rear dial is rotated back until the Program Shift indication disappears, i.e. is set back to 0.

■ Example of Program Shift

(A): Aperture value
(B): Shutter speed
❶ Program Shift range
❷ Automatic camera setting
❸ Program Shift limit

[REC] Mode: [A]

Snapshot Mode

The camera will set the most appropriate settings to match the subject and the recording conditions so we recommend this mode for beginners or those who want to leave the settings to the camera and take pictures easily.

Set the mode dial to [A].

Press the shutter button halfway to focus.

- The focus indication ① (green) lights up when the subject is focused.
- The AF frame ② is placed over the subject's face by the Face Detection function. In other cases, it is placed at the point on the subject which is in focus.
- The focus range is 1 cm (3/8″) (Wide)/ 30 cm (1′) (Tele) to ∞.

Press the shutter button fully to take a picture.

Scene Detection

When the camera identifies the optimum scene, the icon of the scene concerned is displayed in blue for 2 seconds, after which its color changes to the usual red.

[A] →

[i-PORTRAIT]	
[i-SCENERY]	
[i-MACRO]	
[i-NIGHT PORTRAIT]	• Only when [i⚡A] is selected
[i-NIGHT SCENERY]	
[i-SUNSET]	
[i-BABY]	

- [A] is set if none of the scenes are applicable, and the standard settings are set.
- When [i-PORTRAIT], [i-NIGHT PORTRAIT] or [i-BABY] is selected, the camera automatically detects a person's face, and it will adjust the focus and exposure. **(Face Detection)**

AF Tracking Function

It is possible to have the focus set to the targeted subject. Focus and exposure will keep following the subject automatically even if it moves.

1 Press ▲ (FOCUS).

- [AF tracking icon] is displayed in the upper left of the screen.
- AF Tracking frame is displayed in the center of the screen.
- Press ▲ (FOCUS) again to cancel.

2 Aim the AF Tracking frame at your subject and press [AF/AE LOCK] to lock the subject.

- The AF Tracking frame will turn yellow.
- An optimum scene mode for the framed subject will be chosen.
- Press ▲ (FOCUS) to cancel.

Exposure Compensation

Use this function to adjust the exposure to the important part of the subject in case of large differences in brightness within the frame.

Press the rear dial to select [±], and then rotate it to compensate the exposure.

Ⓐ Exposure compensation value

- Every time the rear dial is pressed, it switches the activated operation.
- Exposure compensation operation is active when [±] at the bottom left of the screen changes to orange.
- The exposure compensation value can be set within a range of −3 EV to +3 EV.
- Select [±] only to return to the original exposure (0 EV).

Take a picture.

[REC] Mode: A S

Aperture- and Shutter-Priority Modes

Aperture-Priority Mode [A]

Set the aperture value to a higher number when you want a larger in-focus area (in front of and behind the main subject), to a lower number for a smaller in-focus area.

1 Set the mode dial to [A].

2 Rotate the rear dial to set the aperture value.

Ⓐ Aperture Value

3 Take a picture.

Shutter-Priority Mode [S]

When you want to take a sharp picture of a fast moving subject, set with a faster shutter speed. When you want to create a trailing effect, set to a slower shutter speed.

1 Set the mode dial to [S].

2 Rotate the rear dial to set the shutter speed.

Ⓑ Shutter Speed

3 Take a picture.

Manual Exposure Mode

Determine the exposure by manually setting the aperture value and the shutter speed.

Set the mode dial to [M].

- The Manual Exposure Assistance Ⓐ appears for about 10 seconds.

Rotate the rear dial to set the aperture and shutter speed.

Ⓑ Ⓒ

Ⓑ Aperture Value
Ⓒ Shutter Speed

- Every time the rear dial is pressed, it switches between aperture setting and shutter speed setting operation.

Press the shutter button halfway.

- The Manual Exposure Assistance Ⓐ appears for about 10 seconds.

Ⓐ

Take the picture.

■ Manual Exposure Assistance

-2 -1 0 +1 +2	The exposure is appropriate.
-2 -1 0 +1 +2	Set to faster shutter speed or larger aperture value.
-2 -1 0 +1 +2	Set to slower shutter speed or smaller aperture value.

- The Manual Exposure Assistance is an approximation.

[REC] Mode: [mode icons]

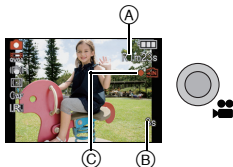
Recording Motion Pictures

You can record high definition motion pictures compatible either with the AVCHD format or Motion JPEG.
Audio will be recorded in monaural.

Select the desired mode with the Mode dial.

Start recording by pressing the motion picture button.

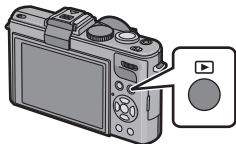
Ⓐ Available recording time
Ⓑ Elapsed recording time

- Motion pictures will be recorded in the aspect ratio set in [REC QUALITY] regardless of the position of the aspect ratio selector switch.
- Release the motion picture button right after you press it.
- The recording state indicator (red) Ⓒ will flash while recording motion pictures.

3 Stop the recording by pressing the motion picture button again.

- If the internal memory or the card becomes full during recording, the process will be stopped automatically.

- **With camera models 18 151 / 18 152:**
  Motion pictures can be recorded continuously in [MOTION JPEG] up to a capacity of 2 GB. Only the maximum recordable time for 2 GB is displayed on the screen.
  Maximum time to record motion pictures continuously with [AVCHD Lite] is 13 hours 3 minutes 20 seconds. Screen will only display up to 13 hours 3 minutes 20 seconds. However, the recording may stop before that depending on the remaining battery level.
- **With camera model 18 150:**
  Motion pictures can be recorded continuously for up to 29 minutes. Also, motion pictures can be recorded continuously in [MOTION JPEG] up to a capacity of 2 GB. (Example: [8m 20s] with [HD]) Remaining time for continuous recording is displayed on the screen.

Playing Back Pictures ([NORMAL PLAY])

1 Press [▶].

2 Press ◀/▶ to select the picture.

- After selecting a motion picture, press ▲ to start playback.

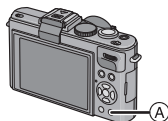
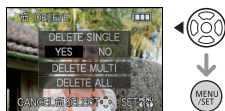
[PLAYBACK] Mode: [▶]

Deleting Pictures

Once deleted, pictures cannot be recovered.

- The picture being played back is deleted, regardless of whether it is recorded on the internal memory or the card.

Select the picture to be deleted, and then press [🗑].

Ⓐ [🗑] button

2 Press ◄ to select [YES] and then press [MENU/SET].

Using the Instructions on the supplied CD-ROM

- You have practised the basic operations introduced in these instructions and want to progress to advanced operations.
- You want to check the Troubleshooting.

In these kinds of situations refer to instructions (PDF format) on the supplied CD-ROM.

Turn the PC on and insert the supplied CD-ROM.

Open the CD-ROM.

Double click on the PDF with the desired language to open it.

■ When the Instructions (PDF format) will not open

You will need Adobe Acrobat Reader 5.0 or later or Adobe Reader 7.0 or later to browse or print the instructions (PDF format).

- You can download and install a version of Adobe Reader that you can use with your OS from the following Web Site.
  http://get.adobe.com/reader/otherversions

Technical Data

Image sensor	1/1.63″ CCD sensor, total pixel number: 11,300,000, primary color filter
Effective pixels	10,100,000
Minimum illuminance	approx. 3 lx (when i-low light is used)
Lens	LEICA DC VARIO-SUMMICRON f/2.0 (wide) – 3.3 (tele) 5.1 – 19.2 mm ASPH. 35 mm camera equivalent: 24 – 90 mm
Focus range	
P/A/S/M	50 cm/1′ 7 11/16″ to ∞
Macro/ Snapshot	1 cm/3/8″ (Wide)/30 cm/1′ (Tele) to ∞
Scene modes	May differ from ranges above.
Digital Zoom	max. 4×
Shutter system	Electronically and mechanically controlled
Shutter speed	60 s to 1/4000 s, [STARRY SKY] mode: 15 s/30 s/ 60 s
Series exposures	
Low speed	
Exposure frequency	2.5 fps
Number of recordable pictures	max. 5/3 (Standard/Fine)
High speed	
Exposure frequency	approx. 10/6.5 fps (Speed/Image priority)

Number of recordable pictures	[2.5M (1:1), 3M (4:3), 2.5M (3:2) or 2M (16:9) is selected as the resolution.] approx. 15 when using the internal memory, immediately after formatting/ max. 100 when using a card (may differ depending on the type of card and the recording conditions)
Exposure modes	Program (P), Aperture-Priority (A), Shutter-Priority (S), Manual setting (M) Exposure compensation (increments: 1/3 EV Steps, range: ±3 EV)
Metering modes	Multiple/Center weighted/Spot
Flash	Built-in pop-up flash unit
Flash modes	AUTO, AUTO w. Red-eye reduction, ON (ON w. Red-eye reduction), Slow sync. w. Red-eye reduction, OFF
Flash range (with ISO AUTO)	approx. 80 cm/2′ 7 3/32″ – 7.2 m/23′ 7″ (with maximum wide angle setting)
LCD monitor	3.0″ TFT LCD (approx. 460,000 dots), shows approx. 100% of the captured frame
Microphone	Monaural
Speaker	Monaural
Recording media	Internal Memory (approx. 40 MB), SD/SDHC/SDXC Memory Card
Recording file format	
Still Pictures	RAW/JPEG (based on Exif 2.3 standard)/DPOF compatible
Motion pictures (with audio)	AVCHD Lite/QuickTime Motion JPEG

Operating temperature/ humidity	0 ° – 40 °C/32 ° – 104 °F/10 – 80%RH
Interface	Digital: USB 2.0 (High Speed) (With model no. 18 150, data from the PC cannot be written to the camera using the USB connection cable.) Analog video/audio: NTSC/PAL Composite (Switched by menu), Audio line output (monaural)
Terminals	HDMI: for HDMI mini cable (type C) AV OUT/DIGITAL: Dedicated jack (8 pin)
Dimensions (W×H×D; lens retracted)	approx. 109.7×65.5×43 mm/ 4 5/16×2 9/16×1 11/16″
Weight (with/without card and battery)	approx. 271 g/0.597 lbs/233 g/0.514 lbs

Battery (lithium-ion)

Voltage/capacity	3.6 V/1250 mAh

Charger

Input	AC 110 – 240 V 50/60 Hz, 0.2 A
Output	DC 4.2 V 0.65 A

Leica Service Addresses

Leica Academy
As well as outstanding high-performance products for taking and viewing photographs, for many years we have also been offering the special services of the Leica Akademie, with practical seminars and training courses, which are intended to share our knowledge about the world of photography, projection and magnification with both beginners and advanced photographic enthusiasts.
The contents of the courses, which are run by a trained team of experts in the modern, well-equipped training suite at our Solms factory and in the nearby Gut Altenberg, vary from general photography to areas of special interest and offer a range of suggestions, information and advice for your own work.
More detailed information and the current Leica Akademy brochure are available from:

Leica Camera AG
Leica Akademie
Oskar-Barnack-Str. 11
D-35606 Solms
Phone: +49 (0) 6442-208-421
Fax: +49 (0) 6442-208-425
la@leica-camera.com

Leica on the Internet
Current information about products, news, events and the Leica company is available on our homepage on the Internet at:

http://www.leica-camera.us
http://www.leica-camera.co.uk

Leica information service

The Leica information service can provide you with an answer to any technical questions relating to the Leica range either in writing, on the telephone or by e-mail.

Leica Camera AG
Informations-Service
Postfach 1180
D-35599 Solms
Phone: +49 (0) 6442-208-111
Fax: +49 (0) 6442-208-339
info@leica-camera.com

Leica Customer Service

Leica AG's Customer Service center, or the repair service of the Leica national offices (see the Warranty Card for an address list), is available to assist you in maintaining your Leica equipment or in case of damage. Please contact your nearest authorised Leica dealer.

Leica Camera AG
Customer Service
Solmser Gewerbepark 8
D-35606 Solms
Phone: +49 (0) 6442-208-189
Fax: +49 (0) 6442-208-339
customer.service@leica-camera.com

- SDXC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.
- The “AVCHD”, “AVCHD Lite” and the “AVCHD”, “AVCHD Lite” logo are trademarks of Panasonic Corporation and Sony Corporation.
- Manufactured under license from Dolby Laboratories.
  Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.
- HDMI, the HDMI Logo, and High-Definition Multimedia Interface are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC in the United States and other countries.
- QuickTime and the QuickTime logo are trademarks or registered trademarks of Apple Inc., used under license therefrom.
- Leica is a registered trademark of Leica Microsystems IR GmbH.
- Summicron is a registered trademark of Leica Camera AG.
- Other names, company names, and product names printed in these instructions are trademarks or registered trademarks of the companies concerned.

This product is licensed under the AVC patent portfolio license for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the AVC Standard (“AVC Video”) and/or (ii) decode AVC Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a video provider licensed to provide AVC Video. No license is granted or shall be implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com.

EU

ENGLISH

Errata:
The software available for downloading on the Leica Camera AG homepage after registering your camera is Adobe® Lightroom® 3!
(Not Adobe® Premiere® Elements®, as mistakenly stated in the instructions.)

DEUTSCH

Korrektur:
Die Software, die für Ihre Kamera nach der Registrierung kostenlos zum Download von der Leica Camera AG Homepage zur Verfügung steht, ist Adobe® Lightroom® 3!
(Nicht Adobe® Premiere® Elements®, wie in der Anleitung irrtümlich vermerkt.)

FRANÇAIS

Errata:
Le logiciel disponible en téléchargement sur le site web Leica Camera AG après l'enregistrement de votre appareil photo est Adobe® Lightroom® 3!
(Et non Adobe® Premiere® Elements®, comme déclaré par erreur dans le mode d'emploi.)

ESPAÑOL

Errata:
El software disponible para descargar desde la página de inicio de Leica Camera AG luego de registrar su cámara es Adobe® Lightroom® 3!
(No Adobe® Premiere® Elements®, como se indicó erróneamente en las instrucciones.)

ITALIANO

Errata corrige:
Il software disponibile per il download sulla home page di Leica Camera AG dopo aver registrato la propria fotocamera è Adobe® Lightroom® 3!
(Non Adobe® Premiere® Elements®, come indicato per errore nelle istruzioni.)

NEDERLANDS

Errata:
De software die na registratie van het toestel beschikbaar is om gedownload te worden naar de home-pagina van de Leica Camera AG, is Adobe® Lightroom® 3!
(Niet Adobe® Premiere® Elements®, zoals verkeerd in de instructies vermeld werd.)

中文

正誤表：
在 Leica Camera AG 的首頁上註冊了您的相機後下載並可用的軟體爲 Adobe® Lightroom® 3！
（說明書中記述錯誤，不是 Adobe® Premiere® Elements®。）

简体中文

正误表：
在 Leica Camera AG 的主页上注册了您的相机后下载并可用的软件为 Adobe® Lightroom® 3！
（说明书中记述错误，不是 Adobe® Premiere® Elements®。）

日本語

正誤表：
ライカ・カメラのホームページで、ご登録後にダウンロードできるソフトウェアは Adobe® Lightroom® ３です！
（Adobe® Premiere® Elements® ではありません。取扱説明書の記載は誤りです）